

第20回東京地区高等学校PTA連合会大会

大会テーマ「世界の親子の絆意識」要項

趣旨

高校生を取り巻く社会環境が大きく変化し、価値観も多様化しています。このような状況の中で、21世紀を担う高校生が、豊かな社会性と優れた創造力を培い、自らの責任をもって行動できる人間として成長していくことは、すべての親の共通の願いです。

そのためには、高校生の生活の場である家庭・学校・地域社会が、それぞれの役割と責任を自覚し、高校生が意欲を持って生き生きと充実した生活を送るよう支援する必要があります。地域社会と学校との関わりの中で、親として、今、子どもたちにどのように向き合えば良いのでしょうか。親子の絆、地域の絆、そして人間としての絆を今一度考える時代ではないでしょうか。次世代を担う高校生に何ができるのか、おおいに語り、連携し、会員相互の絆を深め高校生の夢と希望をかなえようではありませんか。

グローバル化が進展し、今、時代は世界の独自の文化や生き方を相互に尊重し多文化共生社会に変化しつつあります。今後、青少年が国際社会の一員として活躍するためには、自国の文化理解を深めると同時に世界の異文化理解が基本的な条件となります。

そこで、PTA活動として「世界の親子の絆意識」を知ることによって、これからの日本人としての在り方・生き方を模索する一つの方法として、基調講演や外国国籍の高校生によるパネルディスカッションを行いたいと思います。

記

1. 大会テーマ 「世界の親子の絆意識」
サブテーマ 「国際化時代の中で日本の絆を見直そう」
2. 主催 東京都公立高等学校PTA連合会
3. 共催 社団法人 全国高等学校PTA連合会
4. 後援 東京都教育委員会・東京都公立高等学校長協会・東京都立高等学校副校長会
5. 開催日時 平成20年7月3日(木) 18時30分～21時30分 (受付開始18時～)
6. 開催場所 国立オリンピック記念青少年総合センター 大ホール
(東京都渋谷区代々木神園3-1) 小田急線参宮橋下車 5分
7. 参加対象 東京都公立高等学校PTA連合会所属PTA会員
8. 参加数 758名
9. 基調講演 講師：異文化コミュニケーター マリ・クリスティーヌ 氏
10. パネルディスカッション
コーディネーター 毎日新聞教育デスク 玉木研二 氏
パネリスト 外国国籍の高校生(6名)
11. 時 程 18:30～19:00 式典
19:00～20:00 基調講演
20:15～21:15 パネルディスカッション
21:30 退出完了

